

令和8年第5回宮古島市議会定例会（9月）

一 般 質 問 通 告 書

一 般 質 問 順 位 表

順位	議席番号	氏 名	頁	備 考
1	18	我如古 三雄	1	
2	6	根間 康雄	5	
3	2	池間 仁	10	
4	14	山下 誠	12	
5	10	狩俣 勝紀	14	
6	11	前里 光健	16	
7	8	狩俣 勝成	20	
8	1	豊見山 貴仁	22	
9	13	砂川 和也	27	
10	5	平良 恵泰	29	
11	12	仲間 誉人	31	
12	7	富浜 靖雄	32	
13	19	平良 敏夫	34	
14	3	大城 仁	36	
15	22	下地 茜	38	
16	20	栗国 恒広	43	
17	17	下地 信広	45	
18	15	狩俣 政作	47	
19	9	下地 信男	49	
20	21	國仲 昌二	52	

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 市長の政治姿勢について		1. 市職員の相次ぐ不祥事について ①市職員の不祥事が、あとを絶たない現状に市民から不満や憤りの声があがっている。まさに異常事態と言わざるを得ない状況に対し当局の現状認識を伺う。 ②市民の信頼を取戻すための徹底した綱紀粛正、再発防止策について伺う。 2. 停電の復旧長期化対策について ①台風9号が襲来し長時間にわたり大規模な停電が発生して市民生活に大きな混乱が生じた。以上を踏まえて伺う。圏域住民にとって台風による暴風などにおいて、もっとも心配するのが停電であります。復旧までに時間がかかり過ぎる現状において、市民に電力の安定供給に対する不安と不満を増幅させています。ライフラインの充実は市民にとって最重要課題であり、不安解消するための安定した電力供給に向けた対策を求める必要があります。市長の見解を伺う。 ②自然災害等の発生後におけるライフラインの復旧が、地域によって格差があります。地域格差の是正について伺う。 3. 下地島空港の検疫空港指定について ①下地島空港が7月30日付けで税関指定空港・出入国港に次いで厚生労働省の検疫空港に指定され、C I Q機能を備えた国際空港となった。以上を踏まえて伺う。税関指定空港・出入国港・検疫空港に指定されたことに伴い、本市において期待される効果について伺う。 ②島内でのインバウンドの受入れ体制を今後どのように強化していくのか対策について伺う。 4. 新沖縄県知事古謝玄太氏に期待することについて ①沖縄県知事に県都那覇市の前副市長古謝玄太氏が初当選した。以上を踏まえて伺う。物価高対策や子育て支援などの暮らしと経済における政策、在沖米軍基地への対応を含む安全保障政策などが主な争点となった。県政史上最年少、沖縄の日本復帰後の生まれで初めての新知事に期待することについて市長の見解を伺う。			

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
2. 職員の働き方改革について		1. 市役所窓口の時間変更について ①職員の働き方改革による市役所窓口受付時間の変更について伺う。 ②受付時間の変更がもたらす利点について伺う。			
3. 市町村民所得について		1. 2023 年度市町村民所得について ①県が各地域の経済水準を示す2023年度沖縄県市町村民所得を発表した。以上を踏まえて伺う。本市の一人当たり市町村民所得は対前年度比でどのようになっているのか伺う。 ②本市の出生率が低下していく中で、子育てに一番優しい島を目指すために市民所得や手取りを増やすための施策について伺う。 ③子育て支援を増やすための施策について伺う。			
4. 財政について		1. 決算の状況について ①令和7年度一般会計歳入歳出決算の状況について伺う。 ②市税の徴収対策について ア. 前年度における市税の収入状況について伺う。 イ. 市税は主要な自主財源であることから、滞納繰越額の抑制に施策を講じる必要があると考えます。滞納者対策について伺う。			
5. 歴史的建造物について		1. ドイツ皇帝博愛記念碑の移転について ①今から150年前にドイツの商船ロベルトソン号が台風に遭って漂流し上野地域の宮国沖合で座礁難破した。宮国の人々は夜通し、かがり火をたいて励まし、荒天について乗組員8人を救助した後に34日間にわたり手厚くもてなし島の役人たちは官船を与えて帰国させた。後にこのことを知ったドイツ皇帝が1876年（明治9年）3月に宮古島の人々の勇気と博愛の精神をたたえ、軍艦を派遣して平良宇西里182番地5に記念碑を建立した。以上を踏まえて伺う。 歴史的建造物である歴史の見える化、公共性があり未来志			

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
6. 若者・子育て世代の定住促進について		向に対する気づきを促す観点からも記念碑の移転は必要と考えます。ドイツ皇帝博愛記念碑建立の発端となり、なおかつ歴史的な史実に基づいて建設された、うへのドイツ文化村内に移転することが望ましいと考えます。当局の見解を伺う。 ②歴史的建造物に対する市長の考え方について伺う。			
7. 公園整備について		1. 空き家等利活用若者定住促進について ①家賃高騰にかかる課題を解決し、若い世代の定住を促進するための空き家等を活用した改修事業における現在の取組状況について伺う。 ②今年度における支援計画について伺う。			
8. 災害復旧について		1. 県営宮古広域公園整備について ①県営宮古広域公園の早期実現に向け、地域の特性を生かしたにぎわいのある拠点として地域住民の意見を反映しつつ早期に整備する必要があります。同公園の整備については多くの市民から大きな期待が寄せられている。現在の進捗状況について伺う。 ②着工時期から完成までの期間について伺う。			
9. 水道行政について		1. 博愛漁港防波堤の復旧工事について ①7月に襲来した台風9号によって決壊した博愛漁港（宮国地区）防波堤の復旧について伺う。			
10. 教育行政について		1. 安定的な水源確保について ①入域観光客の増大および観光需要の大幅な伸びと、大渇水などで、万が一に備えた水源の確保について新水源確保が求められます。新たな水源確保に向けた取組はどのようなになっているのか伺う。			
		1. 小中学校における防火管理対策について			

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			①去る 6 月に東京都内の小学校で火災が発生し、児童ら 11 人が重軽傷を負った。以上を踏まえて伺う。今回の火災を受け、文部科学省は学校施設の安全点検、避難訓練、防火管理対策を徹底するよう教育委員会に通知した。本市における取組状況について伺う。 ②学校における危機管理マニュアルの点検について伺う。 2. 学校のシンボルツリー対策について ①公園などにおいて、シンボルツリーがいきなり倒木して人的被害が発生していることに鑑み、本市の小・中学校のガジュマルなど長年のシンボルツリーが、倒木事故などを引き起こし、児童生徒や市民が被害に遭うことがないよう、検査、撤去が望まれます。先代が大事にしてきたからと言っている場合ではない。検査したら中が腐っている場合があり倒木の可能性が大きく、管理するうえからも学校現場が抱える悩みは大きいと考えます。児童生徒たちの安全を考慮し関係各課連携した早急な対応策が望まれます。当局の見解を伺う。		

発言順位	2	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 大雨・冠水及び浸水被害について		1. 高野地区における大雨・線状降水帯による浸水被害対策について ①高野地区における浸水・冠水被害の現状認識について ア. 高野地区において、これまで発生した大雨・集中豪雨時の道路冠水、住宅・敷地への浸水、車両の水没等について、市はどの程度被害を把握しているのか伺う。 イ. 大雨・線状降水帯による被害について、市としてどのように受け止め、地域防災上の課題として認識しているのか伺う。 ②冠水が発生する原因について ア. 高野地区において冠水が発生する原因について、市はどのように分析しているのか伺う。 イ. 既存の側溝、排水路、雨水排水施設等の排水能力は十分なのか伺う。 ウ. 現在の排水施設が想定している排水能力と集中豪雨の実態との間に乖離はないのか伺う。 ③市としての緊急対策について ア. 今後、同規模あるいはそれ以上の大雨が発生した場合、高野地区において雨で冠水や車両の水没が発生することが予想される。その箇所への早期の通行規制、排水ポンプ等の活用、側溝、排水路の清掃・点検、土のう止水対策など被害を最小限に抑えるための緊急対策をどのように講じるのか伺う。 ④抜本的な浸水対策について ア. 高野地区の冠水問題について、一時的な対応ではなく、排水施設の改修、増強、排水路の整備、雨水排水計画の見直し等を含めた抜本的な対策を講じる考えはあるのか伺う。 イ. 必要な場合には、現地調査や測量、雨水流出量の検証等を実施し、具体的な整備計画を策定する考えはあるのか伺う。 ⑤車両の水没など市民の財産被害について ア. 大雨による冠水によって車両が水没し、修理不能とな			

発言順位	2	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
2. 福祉行政について			って廃車を余儀なくされた場合、市民にとっては極めて大きな経済負担となる。市はこうした車両等の財産被害についてどのように認識しているのか伺う。 イ. 自然災害による被害であることを踏まえた上で、市独自の支援制度や国・県の制度を活用した被害者支援について検討する考えはあるのか伺う。 ⑥「自然災害」で終わらせない行政の責任について ア. 大雨や線状降水帯そのものを行政が防ぐことはできない。しかし、冠水しやすい箇所を把握し、排水能力を高め、危険箇所への早期対応や市民への情報提供を行うことで被害を軽減することは行政の重要な役割である。同じ地域で浸水や車両水没等の被害が繰り返される場合、市としてその原因を検証し必要な対策を講じる責任があると考えるが市長の見解を伺う。 ⑦高野地区をモデルとした今後の防災対策について ア. 被害を一過性のものとして終わらせることなく、高野地区を含め、市内の冠水・浸水リスクの高い地域を改めて調査し、危険箇所の把握、排水施設の点検・整備・避難・通行規制等を進める考えはあるのか市長に伺う。 1. 台風9号の接近時、市内在住の妊娠37週の妊婦の陣痛が始まった際、大橋の通行が困難となり宮古島本島の医療機関へ搬送ができない状況となった。 ①今回の事案の検証について ア. 今回の台風時における妊産婦の出産事案について市はどのように認識しているのか伺う。 イ. 今回の対応について関係部局及び関係機関による検証は行ったのか伺う。 ウ. 課題として認識している事項は何か伺う。 ②台風接近時における妊産婦の事前避難について ア. 台風等の災害が予想される場合、分娩時期が近い妊産婦を対象とした事前避難、早期移動の基準や仕組みは整備されているのか伺う。		

発言順位	2	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			イ．大橋の通行止めによって医療機関への移動が困難となる地域の妊産婦について、台風接近前に宮古島本島へ移動するための支援体制を整備する考えはあるのか伺う。 ウ．医学的な入院ではなく、災害時の安全確保を目的とした事前避難について、宿泊費・入院費等を含めた市独自の支援策を検討できないのか伺う。 ③大橋通行止め時における緊急搬送体制について ア．大橋が台風等により通行止めとなった場合、妊産婦を含む緊急搬送が必要な住民について、現在どのような搬送体制を想定しているのか伺う。 イ．陸路による搬送が困難となった場合に備え、消防、宮古病院、沖縄県、自衛隊、海上保安庁等との具体的な連携体制及び代替搬送手段は確立しているのか伺う。 ウ．今回の事案を踏まえて災害時の妊産婦等の緊急搬送について平時から関係機関による協議及び訓練を行う考えはあるのか伺う。 ④離島における災害時の妊産婦支援拠点について ア．今回、避難所を一時的な対応場所として活用したことを踏まえ、災害時に医療機関への搬送が直ちにできない場合の妊産婦支援拠点を離島にあらかじめ位置づける考えはあるのか伺う。 イ．当該施設について非常用電源、照明、通信手段、衛生用品、保温設備等、母体及び新生児の安全確保に必要な環境を設備する考えはあるのか伺う。 ウ．宮古島本島の医療機関及び消防との通信・連絡体制を平時から確保する考えはあるのか伺う。 ⑤地域の助産師、看護師等との連携について ア．今回、当該離島在住の助産師、看護師等の協力が母子の安全確保に大きく寄与したことを踏まえ、災害時に協力が可能な医療・福祉専門職との連携体制を構築する考えはあるのか伺う。 イ．本人の同意及び個人情報保護に配慮した上で、災害時協力人材の登録制度や連絡体制を整備する考えはあるのか		

発言順位	2	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
3. 住宅問題と今後の住宅政策について		か伺う。 ウ. 消防、医療機関、助産師、看護師、行政等による災害時の妊産婦対応訓練を実施する考えはあるのか伺う。 ⑥今後の災害時妊産婦支援体制について ア. 今回の経験を宮古島市の地域防災計画等に反映し、離島における妊産婦、新生児の安全確保を明確に位置づける考えはあるのか伺う。 イ. 市長として災害時においても妊産婦と新生児の生命を守るため、関係機関と連携した具体的な体制整備を進める考えはあるのか伺う。 1. 現在の宮古島市における住宅事情について ①市内の民間賃貸住宅の戸数、家賃水準、入居状況について、市はどのように把握しているのか伺う。 ②家賃高騰により、住宅の確保が困難となっている市民の実態をどのように認識しているのか伺う。 ③若者世帯、子育て世帯、単身世帯、低所得世帯等それぞれの住宅需要について、市はどのように分析しているのか伺う。 2. 住宅建設が進んでいるのにもかかわらず、家賃が下がらない構造について ①近年の建設資材、人件費、土地価格等の上昇が住宅建設費、賃貸住宅の家賃にどのような影響を与えていると認識しているのか伺う。 ②新築住宅やアパートの供給を増やすだけでは市民が入居しやすい家賃水準の住宅供給につながらないのではないのか伺う。 ③「住宅戸数を増やす政策」から「市民が実際に賃貸することができる住宅を増やす政策」への転換について、市の考えを伺う。 3. 増加する空き家の有効活用について ①現在の市内の空き家の実態と戸数をどのように把握しているのか伺う。 ②空き家が存在する一方で、住宅を必要としている市民が住			

発言順位	2	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			居を確保できないという状況を市はどのように捉えているのか伺う。 ③所有者への改修支援、家財処分支援、家賃補助等を組み合わせ、空き家を低賃貸住宅として活用する仕組みを構築できないのか伺う。 ④市が空き家の所有者と住宅を必要とする市民の間に立ち、仲介する「空き家住宅バンク」等の制度をより実効性のある形に構築できないのか伺う。 4. 市営住宅・公的住宅の役割について ①現在の市営住宅の空き家数、入居状況について伺う。 ②市はすでに民間賃貸住宅の家賃高騰により住宅確保が困難な若者等を対象として、空きのある市営住宅を活用する「地域対応活用住宅」を実施しているが、今後さらに対象や戸数を拡大する考えはないのか伺う。 ③市営住宅だけでなく、民間の空き家・空き室を行政が借り上げ、一定期間低家賃住宅として市民に提供する「借り上げ型公営住宅」の導入を検討できないのか伺う。 5. 「住みたくても住めない宮古島」を解消するための住宅政策について ①住宅問題を人口減少対策、子育て支援、若者定住、福祉・地域コミュニティ維持等と一体に捉える必要があると考える。市の見解を伺う。 ②新築住宅の供給促進、既存住宅・空き家の活用、市営住宅の有効活用、民間住宅への支援を組み合わせた「宮古島市住宅セーフティーネット」の構築について、市の見解を伺う。 ③市民が「宮古島に住みたい」と思っても家賃の高さや住宅不足を理由に島外へ転出せざるを得ない状況を防ぐため、今後どのような住宅政策を進めていくのか市長に伺う。		

発言順位	3	議員番号	2	氏 名	池間 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 9月13日に行われた沖縄県知事選挙の結果を踏まえて市長として真っ先に取り組みたい事について伺う。 2. 市役所窓口業務の時間変更について ①試行実施の目的について見解を伺う。 ②試行実施に向けてどのような調査を行ったか伺う。 3. 先進地技術活用型住宅整備事業（3Dプリンター住宅）について ①進捗状況について伺う。 ②3Dプリンター住宅建設に伴い、地元企業との技術的な取組について伺う。 ③旧平良児童センター跡地における今後の構想について伺う。		
2. 農業振興行政について			1. 農産振興係の業務について ①有機質肥料事業の進捗について伺う。 ②製糖工場にある混合堆肥の取扱いに関する運搬・攪拌作業支援の実施について見解を伺う。 2. 上野資源リサイクルセンター業務について ①敷地内全体の運用状況について伺う。 ②製糖工程から出るバガス、葉がらの受入れについて伺う。 ③今後、葉がら等破碎設備の整備拡充が必要と考えるが見解を伺う。 3. 糖価調整制度の運用について ①今般の物価高騰に伴うサトウキビ生産費の状況をどのように捉えているのか伺う。 ②今般のサトウキビ生産費が実態調査にどのように反映しているのか伺う。 ③地域別の実情を踏まえサトウキビ生産費の実態調査の見直しが必要と考えるが見解を伺う。		
3. 子育て支援について			1. ゼロ歳から2歳児の保育料無償化について ①対象となる保育園児の人数について伺う。 ②国・市の軽減措置対象人数について伺う。		

発言順位	3	議員番号	2	氏 名	池間 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4. 水産振興行政について			③軽減措置対象外の保育園児への支援について伺う。 1. 水産業振興事業について ①新規漁業者（アギヤー漁）への支援について伺う。 2. カキの養殖実証事業について ①9月の中間免許（特定区画漁業権の付与）を受けて進捗状況について伺う。 ②今後の養殖実証計画について伺う。 3. 大浦湾内のモズク漁場の砂堆積について ①6月に宮古島漁協・西原モズク生産組合から砂堆積に関する要請を受けて市の対応について伺う。 ②沖縄県に対し宮古島市と漁業関係者が連携し要請の考えがあるのか伺う。		
5. スポーツ行政について			1. スポーツ振興について ①宮古島 100 k m ワイドーマラソンの廃止について伺う。 ②宮古島ワイドー・ズミ大学駅伝について ア. 大学参加校への合宿支援拡充について伺う。 イ. 今後の展望について伺う。		
6. 教育行政について			1. 西辺幼稚園における閉園後の利活用について ①宮古島市立学校設置条例の一部改正に伴う西辺幼稚園の今後のスケジュールについて伺う。 ②閉園後の放課後児童クラブとして運用する旨の要望があるが市の見解を伺う。		
7. 上下水道行政について			1. 上下水道の事業について ①上下水道工事に関わる磁気探査業務の状況について伺う。 ②沖縄県内では、戦後も大量に不発弾が残存していると推測され工事に関わる安全対策は不可欠と考えますが今後の対応について伺う。		

発言順位	4	議員番号	14	氏 名	山下 誠
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 職員の不祥事について ①原因究明及び再発防止について ア. 一連の不祥事に関する発生要因について伺う。 ②改善及び再発防止について ア. 当局の考え方を伺う。 イ. 第三者委員会設置に関する当局の見解を問う。 2. 公共工事について ①宮古島市新総合体育館建設について ア. 進捗状況を伺う。 イ. 財政負担について伺う。		
2. 財政運営について			1. 消費税について ①減税に伴う影響について ア. 宮古島市への減収の影響について見解を求める。 イ. 国の方針について伺う。 2. 令和7年度一般会計決算について ①繰越及び不用額について ア. 当局の考え方を伺う。 イ. 改善策について当局の見解を伺う。 3. 法定外目的税について ①宿泊税について ア. 導入に向けての進捗状況を伺う。 イ. 導入に向けての課題について伺う。		
3. 農林水産業の振興について			1. 補助事業について ①園芸施設設置・修繕補助事業について ア. 6月定例会以降の取組について伺う。 イ. 調査を踏まえた運用方針について伺う。		
4. 農地行政について			1. 農地行政及び農業振興地域の整備に関する法律について ①平良松原における農地法について ア. 原状回復に向けての進捗状況を伺う。		

発言順位	4	議員番号	14	氏 名	山下 誠
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
5. 電力インフラについて			イ. 農業委員会としての今後の取組について伺う。 ②平良松原における農業振興地域の整備に関する法律について ア. 原状回復に向けての進捗状況を伺う。 イ. 県の今後の取組について伺う。 ウ. 市の今後の取組について伺う。		
6. スポーツ振興について			1. 島内の電力事情について ①台風襲来時の停電について ア. 停電戸数の他地区との比較について伺う。 イ. 他地区と比較した停電時間について伺う。 ②市の対応について ア. 長時間停電に関する市の取組について伺う。		
7. 観光振興について			1. 環境整備について ①クロスカントリー場の整備について ア. 可能性調査を含めた進捗状況について伺う。		
8. 保健行政について			1. 民宿キャンプ村について ①公募状況について ア. 第3次公募に向けての進捗状況を伺う。		
			1. 国保特定健診について ①受診率について ア. 受診率の推移について伺う。 イ. 受診率による国保財政への影響について伺う。 ウ. 受診率向上に向けた市の施策について伺う。		

発言順位	5	議員番号	10	氏 名	狩俣 勝紀
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 農林水産行政について			1. 海業センター運営事業について ①シラヒゲウニ中間育成の管理と放流事業について ア. 放流時期について伺う。 イ. 放流場所について伺う。 ウ. 狩俣地区、大神地区のウニ漁礁利用について伺う。 2. 台風災害復旧及び安全対策について ①大神島護岸災害復旧工事について ア. 復旧工事について伺う。 イ. 大神島・来間島スロープ滑り注意看板設置について伺う。 ①島尻北海岸遊歩道災害復旧について ア. 復旧工事について伺う。 ②島尻地区排水路落石について ア. 落石撤去について伺う。 3. 来間漁港環境整備について ①漁港内外灯修理について ア. 外灯修理予定について伺う。 ②漁港入り口整備について ア. 漁港入り口にサンゴが堆積し入港が困難です。サンゴ除去について伺う。 イ. 漁港入り口の赤色誘導灯が確認しづらいです。確認しやすい誘導灯に変更できないか伺う。 4. 来間島の竜宮城展望台について ①施設整備について ア. 展望台入り口階段付近の外灯設置について伺う。 イ. 公園高木剪定について伺う。		
2. 教育行政について			1. 旧伊良部庁舎敷地内の建立碑について ①昭和9年建立碑移設について ア. 建立碑移設について伺う。 2. 誰一人残さない教育環境について ①不登校児童対策について		

発言順位	5	議員番号	10	氏 名	狩俣 勝紀
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3. 総務行政経営について			ア. 不登校児童が増えている中、環境の選択肢拡充について伺う。 1. 行政経営会議答申について ①市計画機能判定について ア. 機能判定廃止内容について伺う。 イ. 施設の無償譲渡について伺う。 ウ. 施設の業務委託について伺う。		
4. 道路行政について			1. 道路植栽帯樹木外来種について ①アカギヒメヨコバイ防除について ア. 防除計画について伺う。 ②道路沿い除草伐採について ア. 狩俣西平安名崎線除草伐採について伺う。		
5. 観光行政について			1. 前浜浸食について ①浸食防止対策について ア. 浸食対策工事後更に浸食があります。対策について伺う。		

発言順位	6	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 防災行政について			1. 台風9号の襲来に伴う、停電発生と市民生活への影響について長時間の停電により、市民から「いつ復旧するのか」など、不安の声が多く寄せられた。自然災害による停電を完全に防ぐことは難しいが、市民生活への影響を少なくするため、台風接近前の備えや早期復旧に向けた体制づくり、地域ごとの停電状況や復旧見込みを、迅速で分かりやすく伝えることが求められる。以上踏まえて伺う。 ①台風による停電被害を軽減するため、沖縄電力や関係機関と連携のもとで実施する具体的な事前対策について伺う。 ②停電が発生した際、被害状況や復旧作業の進捗状況を市と沖縄電力が速やかに共有し、早期復旧につなげるための連携体制について伺う。 ③停電時、市民が地域の停電状況や復旧見込みを把握できるよう、沖縄電力と連携し、LINEやSNS等で迅速かつ分かりやすく情報を発信する体制を構築する考えはないか伺う。 2. 避難所の環境改善について 暴風警報解除後も自宅の停電が続き、市庁舎に再び避難を求めたが、避難所の閉鎖を理由に受け入れてもらえなかったとの相談が寄せられている。以上を踏まえ伺う。 ①自宅の停電が続く中、再び避難を求めた方を受け入れなかった理由（判断基準）について伺う。 ②暴風警報解除後も停電等により自宅で過ごすことに不安がある方が、一定の条件のもとで市庁舎等に滞在できる仕組みを整える考えはないか伺う。 3. 災害時における企業や関係団体等との協定について 宮古島市では災害時の支援や協力を目的として、企業や関係団体等と複数の災害時応援協定を締結している。以上を踏まえて伺う。 ①台風等の災害時における協定内容について伺う。 ②協定のもとで実施された取組実績について伺う。 4. 高野地区（西中佐治地区含む）の冠水対策について		

発言順位	6	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
2. 教育行政について			令和8年8月、熱帯低気圧の影響で城辺新城において12時間雨量267.5ミリを観測し、8月の観測史上最大となった。この大雨により市内各地で冠水が発生し、高野地区でも被害が生じた。以上を踏まえて伺う。 ①令和8年8月の大雨による高野地区の冠水状況について、市は把握し、原因を分析しているのか伺う。 ②今回の大雨において、冠水時の水位、水の流入方向や流入量、排水状況など、今後の対策に必要な調査をどのように実施し、どのようなデータを取得したのか伺う。 ③高野自治会周辺（大野山林側）の涵養林周辺の伐採や土地利用の変化が、雨水の流れや冠水に与える影響について、市と県は確認・検証してきたのか伺う。 ④これまでの調査（西仲佐事地区雨水対策調査業務）と今回の大雨で把握した状況やデータを踏まえ、高野地区の冠水被害の軽減に向けた今後の対策について伺う。 1. 災害配備中の職員飲酒事案について 台風9号接近に伴う災害配備中、未来創造センターに勤務していた教育委員会職員4人による飲酒事案が発生した。市民の安全・財産を守る立場として適切な勤務体制と規律が求められる。以上踏まえて伺う。 ①今回の事案について、教育委員会が認識している組織上の課題について伺う。 ②当時の指揮命令系統や管理監督体制について伺う。 ③再発防止に向けた具体的な取組について伺う。 2. 鏡原小学校、鏡原中学校の防犯カメラ設置について 令和8年8月24日付で、鏡原小中学校の学校運営協議会及び両校から教育委員会に対し、防犯及び安全管理の観点から、学校敷地内への防犯カメラの設置及び運用体制の整備を求める要望書が提出されている。以上踏まえて伺う。 ①両校の防犯上の課題や危険性について、教育委員会の認識を伺う。		

発言順位	6	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3. 総務行政について			②防犯カメラ設置について検討を行っているのか伺う。 1. 市職員の収賄事件に係る第三者委員会設置について。 本市職員が関係する収賄事件を受け、市では、事実関係や原因の検証、再発防止策の検討を行うため、外部有識者による第三者委員会を設置する経費として、約 754 万円の予算が計上されている。以上踏まえて伺う。 ①第三者委員会の設置を必要と判断した理由について、市長の考えを伺う。 ②第三者委員会では、今回の事案について、いかなる視点から原因を検証する考えなのか伺う。 ③今回の事案を踏まえ、具体的な再発防止策について市長に伺う。		
4. 自治行政について			1. 行政連絡員制度について 宮古島市は令和 8 年 7 月、行政連絡員制度について廃止も含めた見直しを検討するためのアンケートを実施している。以上踏まえて伺う。 ①市は現在の行政連絡員制度について、具体的な課題があると認識しているか伺う。 ②アンケートで行政連絡員から寄せられた意見や課題の内容について伺う。		
5. 総務行政について			1. 廃校となった学校跡地の利活用について 市長は、公共施設の整理・適正化、いわゆる「資産リストラ」を進める方針を示している。学校跡地は、地域の歴史や思いが詰まった大切な財産である一方、土地の権利関係など、長年の課題も抱えている。以上踏まえて伺う。 ①利活用へ向け進めている 7 つの学校施設・跡地について、現在の進捗状況を伺う。 ②学校施設・跡地の利活用を進める上での特に大きな課題は何か伺う。		

発言順位	6	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			③地域住民や自治会との協議をどのように進め、意向を活用方針に反映していくのか伺う。		

発言順位	7	議員番号	8	氏 名	狩俣 勝成
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 相次ぐ、市職員の不祥事について ①市長は、6月定例会に続いて、今定例会でも謝罪する事態となり、教育長も会見を開き、台風接近時の災害対応に備えている際に飲酒していた問題について市民に対し謝罪するという事態について ア. なぜ、そういう事態が頻発していると思うのか見解を伺う。 イ. 管理職の役割について伺う。 ウ. 管理職昇任試験導入の検討について伺う。 エ. 民間企業を活用したコンプライアンス研修について伺う。 オ. 再発防止策について伺う。 2. 台風時の停電復旧長期化について ①台風時の停電復旧が地域によって格差が生じていると、市民から不満の声が聞こえますが、見解を伺う。 ②市としての支援策について伺う。 3. 友利集落からの要請について ①8月7日、友利部落会会長から環境改善の要請が行われました、それに対する対応について伺う。		
2. 道路建設行政について			1. 道路上にはみ出した草木等の適切な管理について ①下地の与那覇前浜港側からAコープ下地店方面に向けて進む片側1車線の歩道や道路に、民有地からはみ出していた草木が剪定されている経緯について伺う。 ②道路にはみ出している街路樹や歩道の草木への対応について伺う。 2. 市道B-59号線の整備について ①現況について伺う。 ②令和13年度に、道路拡張整備事業開始となっていますが、影響はないのか伺う。		
3. 農業行政について			1. 宮古島市資源リサイクルセンターについて		

発言順位	7	議員番号	8	氏 名	狩俣 勝成
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4. 教育行政について			①施設内の重機の管理体制について伺う。 ②牛糞回収用ダンプの導入の進捗状況を伺う。 2. 農業用排水施設について ①上区東地区にある東山ファームポンド近くの沈砂池の改修の進捗状況について伺う。 3. 畜産振興について ①大規模な養豚事業導入について ア. 養豚関連施設視察内容について伺う。 イ. 参加した実施予定地周辺住民からの意見について伺う。 ②優良繁殖雌牛導入支援事業について ア. 支援事業の内容について伺う。 イ. 子牛の市場価格の高騰で、導入及び保留に消極的になるとありますが、対応について伺う。 4. 有機農業について ①本市の有機農業への取組について伺う。 1. 県立高校におけるエアコンの故障や不具合が起きている件について ①宮古島市立の小中学校でのエアコンの故障や不具合の状況について伺う。 ②エアコンの故障時に、部品の供給が不可となった場合の対応について伺う。		

発言順位	8	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市職員による不祥事と今後の管理監督体制について			1. 台風9号に伴う災害配備中に、未来創造センターにおいて管理職を含む市職員が公務中に飲酒し、そのうち職員1名が施設内で転倒、負傷し救急搬送された事案が発生した。この問題について以下を伺う。 ①台風9号の災害配備中における飲酒問題について ア. 台風9号に伴う災害配備から、未来創造センターでの飲酒、職員の転倒、負傷、救急搬送、事実確認、市長報告に至るまでの経緯を時系列で伺う。 イ. 当日の未来創造センターへの災害配備において、現場責任者は誰であったか伺う。 ウ. 部長級、課長級といった複数の管理職が配置されていたにもかかわらず、なぜだれも飲酒を止めることができなかったのか、市教育委員会の見解を伺う。 ②台風9号接近時の組織体制について ア. 今回台風9号接近時には、災害対策本部が設置されていた。災害対策本部から各部局、各災害配備場所までの組織体制がどうなっていたかを伺う。 イ. 災害配備中の職員の勤務状況について、上司や災害対策本部へ報告する仕組みはどのようになっていたのか伺う。 ウ. 災害配備時における外出、食事の購入、仮眠、交代勤務等、職員の勤務ルール等を定めた勤務マニュアルではどのように定められていたか伺う。 エ. 今回の問題を踏まえ、災害配備時の勤務ルール等について見直す必要があると考えるが、市は今後どのようにルールを改善していく考えなのか伺う。 ③管理職の役割と管理体制について ア. 今回の問題では、部長級、課長級、課長補佐級、係長級の職員が処分を受けている。職員を指導・監督する立場にある管理職自身が公務中に飲酒したことについて、教育委員会としてどのように受け止めているのか伺う。 イ. 今回飲酒した職員とは別に、上司に対して口頭注意に		

発言順位	8	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
2. 人事評価制度について			よる処分を行っているが、市は当該上司にどのような管理監督責任があったと判断したのか伺う。 ウ. 宮古島市において、課長級、係長級等の管理職には、職員の勤務状況や服務規律に関して、どのような管理監督責任が求められているのか伺う。 エ. 今回の問題を踏まえ、管理職の責任や役割を今後どのように明確化していく考えなのか伺う。 ④相次ぐ不祥事と再発防止について ア. 宮古島市ではこれまでも職員による不祥事が度々発生し、その都度、法令遵守、再発防止策が講じられてきたにもかかわらず、今回、管理職を含む複数の職員による不祥事が発生した。その原因をどのように分析しているのか伺う。 イ. 不祥事が相次いで発生することについて、個々の職員の良識や倫理観の問題だけではなく、管理職の意識、これまでの組織風土、内部のチェック機能にも課題があると考えるが、市の認識について伺う。 ウ. 相次ぐ不祥事を受け、市長として市役所組織に対する市民の信頼をどのように回復していく考えか伺う。 1. 人事評価制度は、職員一人ひとりの能力向上や組織力の強化、さらには士気向上を目的として運用されているものと認識している。一方で、人事評価制度については、民間企業においても評価の公平性や納得性の確保、評価者によるばらつきなど、さまざまな課題が指摘されていると聞く。そのような課題も踏まえ、以下を伺う。 ①人事評価制度の効果と課題について ア. 現在の制度運用における課題についてどのように認識しているのか伺う。 イ. 職員からの意見や要望を制度改善に反映する仕組みがあるのか伺う。 ②会計年度任用職員の人事評価について		

発言順位	8	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3. 住環境の整備について			ア. 市の会計年度任用職員に対して、人事評価はどのように実施されているのか伺う。 イ. 評価結果は、翌年度の任用や報酬決定にどのように反映されているのか伺う。 ウ. 会計年度任用職員のモチベーション向上や、評価の高い人材確保の観点から、処遇改善について今後どのように取り組む考えがあるか伺う。 ③勤務態度不良等で懲戒処分を受けた職員の人事評価について ア. 勤務態度不良等で懲戒処分を受けた職員についての人事評価について、現在の制度運用でどのようなになっているのか伺う。		
			1. 令和8年度施政方針の主要施策「安全・安心で快適な暮らしが持続する島づくり」にある、住環境整備関連の事業について、現在の進捗状況について、以下を伺う。 ①先進技術活用型住宅整備事業（3Dプリンター住宅）の、現在までの進捗状況について伺う。 ②空き家利活用促進事業の、現在までの進捗状況について伺う。 ③公営住宅棟整備事業について、現在までの進捗状況について伺う。 ④若者定住支援住宅建設事業について、現在までの進捗状況について伺う。		
4. 宮古島市における選挙の投票率向上について			1. 先に執行された沖縄県知事選挙において、宮古島市の投票率は前回選挙から上昇はしたものの、県内11市の中では最も低い結果となった。本市では、知事選挙に限らず各選挙において投票率の低さは、課題と考える。その現状と要因を検証し、より投票しやすい環境づくりを進めていくことが重要であると考え、以下を伺う。 ①宮古島市における投票率の低さについて		

発言順位	8	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			ア．各選挙の投票率の推移を踏まえ、本市の投票率の現状について、選挙管理委員会はどのように認識しているのか伺う。 イ．本市の投票率の低い要因について、選挙管理委員会ではどのように分析しているのか伺う。 ウ．先に執行された沖縄県知事選挙ではどのような啓発活動を行ったのか伺う。 ②期日前投票の利用状況及び効果について ア．今回の知事選挙では、期日前投票者数が1万2,686人となったが、この結果について選挙管理委員会はどのように評価しているのか伺う。 イ．期日前投票の投票場所は、市役所本庁舎に加え、9月8日～11日までの4日間は旧郡部、城辺、伊良部、下地、上野地区でも投票所が設置された。投票者の投票しやすい環境として大いに効果的だと考える。選挙管理委員会は旧郡部に投票所を設置したことが、投票率にどのような効果をもたらしたと分析しているのか伺う。 ③移動期日前投票の効果及び今後の展開について 今回の沖縄県知事選挙では、大神島や市内3つの高校で移動期日前投票が行われた。大変画期的な取組で今後の発展を期待したい。その事を踏まえ、以下を伺う。 ア．今回、移動期日前投票を行ったことで、投票率の向上や投票活動の啓発等に、どのような効果があったと分析しているのか伺う。 イ．移動期日前投票の今後の展開について伺う。 ④今後の投票率向上に向けた取組について 今後の選挙に向けて、これまでの啓発活動だけではなく、期日前投票所や移動期日前投票など、投票しやすい環境づくりをさらに進めることが重要であると考え、以下を伺う。 ア．那覇市や浦添市等では、スーパー等の商業施設に期日前投票所が設置されている事例がある。投票しやすい環		

発言順位	8	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
5. 県道 204 号線沿いの石積みに繁茂する樹木の管理について			境づくりの観点から、本市においても、市内のスーパー等商業施設で、期日前投票所の設置を検討していただけないかを伺う。 1. 県道 204 号線、長山港から渡口の浜までの区間において、道路沿いの石積みから樹木が繁茂し、車両の通行に支障を来している状況があった。特に、石積みから伸びた樹木は成長するにつれて道路側へ大きく張り出しており、大型バスやトラックなどの車高の高い車両については、枝葉との接触や衝突の危険性が高い状況にあった。また、樹木との接触を避けるため、やむを得ず道路中央寄りを走行する車両もあり、対向車の運転手から危険を感じるとの声も寄せられているほか、実際に大型トラックのサイドミラー等が破損する被害も発生している。県道 204 号線は、下地島空港から伊良部大橋を経由して、宮古島へ向かう主要道路であり、今後も交通量の増加が見込まれることから、以下を伺う。 ①今後も、該当する石積み周辺の樹木について、定期的な点検を行う考えがあるか伺う。 ②安全な通行環境を確保するため、計画的かつ継続的に樹木の伐採・管理を行う考えがあるか伺う。		

発言順位	9	議員番号	13	氏 名	砂川 和也
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 道路行政について		1. 街路樹について、多くの市民の方から街路樹がある事で見通しが悪く運転に不安がある。歩道が歩けない、落ち葉の片づけが大変との声があります。当局の見解を伺う。			
2. 知的財産行政について		1. 現在、宮古島市では多くのドローンが見受けられます。ドローン飛行による問題等は無いか伺う。			
3. 防災行政について		1. 救命救助の講習を全職員に行う事は可能か伺う。 2. 全国的に災害危機が多くなっている当局の対策を伺う。			
4. 産業振興について		1. 宮古島市地産地消振興センター（旧上野庁舎）について ①運営状況を伺う。 ②目標を伺う。 ③外観・駐車場や入口付近に雑草が茂っている件について伺う。			
5. 環境行政について		1. 台風後のごみ処理について ①市民の皆様が善意で台風後のごみを袋に入れごみ出しをしておりますが、収集車が取っていかない事例があります。現在の運用を伺う。			
6. 農業振興について		1. 宮古島市で農家向けへ配布している種苗の内容を伺う。 2. 配布の運用を伺う。 3. 島内で種苗センターを運営は可能か伺う。			
7. 交通行政について		1. ジェットスキー等のけん引車（トレーラー）の違反車両について当局は把握しているか伺う。 2. 違反車両が、港湾内のスロープを使用している。使用許可を出しているか伺う。			
8. 教育行政について		1. 部活動の地域クラブ移行について ①宮古島市の現在の状況を伺う。			

発言順位	9	議員番号	13	氏 名	砂川 和也
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
9. ふるさと納税について		1. 2026 年 10 月に制度改正があります。本市に影響はあるか伺う。			
10. 食肉センターについて		1. テレビ放送・新聞報道の食肉センターの冷蔵庫故障の影響について伺う。			
11. 広報行政について		1. 宮古島市が運営・関与するHP・SNS等の数を伺う。			
12. 公園行政について		1. 根間公園の芝生管理について伺う。			
13. 子育て行政について		1. 事業者が事業者内で複数の子供たちを見守る事業運営を行う際に規制や支援等はあるか伺う。			
14. 財産行政について		1. 市の財産資産額について ①公有財産（行政財産・普通財産）・物品・債権・基金の資産額について伺う。 ②収入の高い財産について伺う。			

発言順位	10	議員番号	5	氏 名	平良 恵泰
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 施設行政について			1. 公設市場について ①中心市街地活性化計画における、駐車場需要と駐車スペース不足についての認識を伺う。 ②中心市街地活性化計画に「自走式共用駐車場の整備」とあるが、具体的な計画を伺う。 ③公設市場隣接のコインパーキングの収益を伺う。 ④令和7年度の駐車場収入減少は、一部区画の故障によるものだと思いますが、故障区画数を伺う。 ⑤故障期間を伺う。 ⑥駐車場の稼働状況を伺う。 ⑦中心市街地活性化計画、利用状況、指定管理による施設活性化を考えて、立体駐車場の新設について伺う。		
2. 下地島空港について			1. 下地島空港と周辺地域について ①17E N D駐車場整備について伺う。 ②宮古島市は、下地島空港とその周辺地を本市の観光、物流、一次産業及び地域経済の中で、現在どのように位置づけているか伺う。 ③本市として、空港運営事業者や沖縄県と下地島空港の今後の利活用における長期ビジョンについての協議の場はあるか伺う。 ④宮古島市として、「国際観光・富裕層観光・輸出物流の拠点」といった明確な将来像を策定し、県と空港運営事業者へ提示する考えはあるか伺う。 ⑤宮古島市は現在、下地島空港への海外路線誘致と既存の国際線の利用促進について、どのような取組を行っているか伺う。 ⑥宮古島市は、下地島空港におけるプライベートジェットの利用実績と、駐機スペースについて、どのように認識しているか伺う。 ⑦宮古島産の農産物、水産物、畜産物及び加工品について、海外輸出を希望する事業者があるか伺う。		

発言順位	10	議員番号	5	氏 名	平良 恵泰
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3. 一次産業について			⑧宮古島市主導で「下地島空港・周辺地域利活用基本構想」を策定し、県の次期計画への要望など行う予定があるか伺う。 1. 宮古島市産業振興施設について ①令和8年2月27日に公開されている、「賃貸工場」調査業務報告書について、担当部の認識を伺う。 ②市内における冷蔵・冷凍保管能力について、現在の施設数、保管可能量、品目別の保管能力など、現状をどのように把握しているのか伺う。 ③直近の台風による、一般食料品の品薄な状況についての見解を伺う。 ④冷蔵・冷凍設備の投資額から個人や単体事業者での設備導入は厳しいと思うが見解を伺う。 ⑤報告書記載のボトルネックである原材料の確保についての解決策を伺う。 ⑥地産地消・域内経済循環・島外への販路開拓を前提に「農水畜産物ストック・コールドチェーン拠点」の新設について伺う。		
4. 情報行政について			1. 本市に住民票を有さない人口について ①本市では、住民票を有さない土地家屋所有者から、いくら税金があるか伺う。 ②家屋敷課税の導入について伺う。 ③市民税・県民税の均等割額課税の導入について伺う。 ④住民票を有さない滞在者等からの徴収について、今後調査委員会等を設ける必要があると思うが見解を伺う。 ⑤離島割の所有価値向上に向けた今後の取組について伺う。		

発言順位	11	議員番号	12	氏 名	仲間 誉人
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 市民生活行政について		1. 難病患者等渡航費助成について ①拡充について伺います。			
2. 水道行政について		1. 地震対策マニュアル策定について ①策定の根拠を伺います。 2. 伊良部大橋に橋梁添架された送水管が災害等により被害を受け、送水できなくなった際の対応について伺います。 3. 伊良部浄水場整備について ①進捗状況を伺います。 ②供用開始日について伺います。			
3. 教育行政について		1. 小中学校体育館空調設備検討業務について ①業務内容を伺います。 2. 結の橋学園プール整備について ①進捗状況を伺います。			
4. 子供行政について		1. 佐良浜こども園整備について ①進捗状況を伺います。			
5. 学校跡地について		1. 旧佐良浜小学校跡地について ①利活用計画について伺います。			
6. 漁港内東屋について		1. 佐良浜漁港2か所の東屋がコンクリート剥離により以前から侵入防止のためのロープが張られてありますが改善が見られません。今後の対応を伺います。			

発言順位	12	議員番号	7	氏 名	富浜 靖雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 市長の政治姿勢について		1. 地域活性化起業人派遣に関する協定について ①市民に向けた情報発信の強化・運営支援について伺う。 ②自治体業務プロセスの可視化・自動化による業務効率化支援について伺う。 2. 宮古島夏まつりについて ①歩行者天国の評判について伺う。 ②今後の取組について伺う。			
2. 広報行政について		1. 広報みやこじまについて ①読みたくなる企画を追加できないか伺う。 ②広告について伺う。			
3. 公園行政について		1. 根間公園について ①利用ルールはあるのか伺う。 ②利用者向けの看板設置について伺う。			
4. スポーツ行政について		1. 全日本トライアスロン宮古島大会について ①宮古写真協会等の記録写真について ア. 写真のデジタルアーカイブ化について伺う。 イ. アーカイブ後の閲覧について伺う。 ウ. アーカイブ後の購入について伺う。			
5. 環境行政について		1. 一般家庭ごみの収集について ①暴風警報時の収集について ア. 燃やせるごみ収集後の搬入について伺う。 ②警戒レベル4以上の時の収集について ア. ごみ収集を中止するタイミングについて伺う。			
6. 福祉行政について		1. 高齢者世帯について ①住居の確保について伺う。 ②住宅セーフティネット制度の活用促進について伺う。 2. 民生委員・児童委員について			

発言順位	12	議員番号	7	氏 名	富浜 靖雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
7. 道路行政について			①現状について伺う。		
			1. 西里大通り入り口の信号について		
			①歩行者信号の設置について伺う。		
8. 交通行政について			1. タクシーの待機場（タクシープール）について		
			①場所を把握しているか伺う。		
			②場所の検討について伺う。		

発言順位	13	議員番号	19	氏 名	平良 敏夫
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 市職員の不祥事について ①収賄事件について伺う。 ②台風待機中の飲酒事案について伺う。 ③酔って市民に暴行した行為について伺う。 2. 介護保険について ①介護保険の仕組みについて伺う。 ②決算財政調整基金積立金について伺う。 ③これまで積み上がった積立金について伺う。 3. 宮古食肉センターの停電について ①停電の原因について伺う。 ②バックアップ対策について伺う。 4. 宮古島市の停電について ①停電の原因について伺う。 ②停電の地域格差について伺う。 5. 無電柱化について ①進捗状況について伺う。 ②低コスト無電柱化のモデル地区について伺う。 6. 3Dプリンター住宅実証事業について ①計画の変更について伺う。 7. 宮古空港について ①宮古空港施設の狭隘化について伺う。 ②空港到着二階通路のエレベーターについて伺う。 8. 下地島空港について ①検疫空港指定について伺う。 ②施設の老朽化について伺う。 9. 宮古島市公設市場の指定管理について ①詳細について伺う。 ②現在の利用客数について伺う。 ③一括指定管理について伺う。 10. 宮古島市中央公民館について ①客席の段差について伺う。 11. バリアフリー道路歩道の段差について伺う。		

発言順位	13	議員番号	19	氏 名	平良 敏夫
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			12. 新沖縄県知事古謝玄太氏就任にあたっての市長の見解について伺う。		

発言順位	14	議員番号	3	氏 名	大城 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 観光行政について		1. パイナガマビーチについて ①水上オートバイの往来と実習中の高校生や一般の利用者の安全確保の状況について当局の見解を伺います。 ②宮古島市海岸管理条例に基づく占用の定義について伺います。 ③水上オートバイの航行状況について宮古島市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例に基づいた当局の認識を伺います。 2. レンタカーについて ①本市におけるレンタカーが関与した交通事故の発生件数を伺います。 ②レンタカーへのドライブレコーダー搭載義務化が検討できないか伺います。			
2. 市長の政治姿勢について		1. 宮古島市が発注する公共工事をめぐる収賄事件について ①本市の入札制度について伺います。 ②第三者委員会で調査を予定している過去5年間の公共工事について、発注件数は何件あるか伺います。 ③過去5年間で最低制限価格と落札価格が一致した事業について伺います。 ④過去5年間の入札において、最低制限基準価格に10通りの係数を掛けた場合に応札価格が一致する事業者が2者以上あった事業の件数を伺います。 2. 第三者委員会について ①設置目的について伺います。 ②具体的な業務内容について伺います。 3. 若者定住促進について ①先進技術を活用した3Dプリンター住宅整備事業の進捗状況を伺います。 ②宮古島市空き家等利活用若者定住促進事業の進捗状況を伺います。			

発言順位	14	議員番号	3	氏 名	大城 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3. 環境衛生行政について			1. 点字方式ごみ袋について ①本市に提出された要望書について伺います。 ②今後の方針について伺います。		
4. 都市計画について			1. 本市の都市計画について ①各種計画の位置づけについて伺います。 ②今後の方針を伺います。		

発言順位	15	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 保育行政について			1. 一時預かり保育（余裕活用型）の活用について ①本市では一時預かりの需要が増加する一方、保育士不足等により十分に対応できていない状況がある。その一方で、小規模保育事業所や家庭的保育事業所には定員に余裕が生じている施設もあり、施設側からは、利用者のニーズを踏まえ、「余裕活用型」を利用できるようにしたいとの意向が示されている。次の通り伺う。 ア. 一時預かり保育の現在の需要について、本市として、どのように認識しているのか伺う。 イ. 小規模保育事業所・家庭的保育事業所との意見交換を踏まえ、保育現場の需要をどのように受け止めたか伺う。 ウ. 一時預かり保育（余裕活用型）の活用について、今後実施に向けた検討をどのようなスケジュールで進めていく考えか伺う。 2. 小規模保育事業における3歳以上児の受入れについて ①小規模保育事業は、これまで主としてゼロ歳から2歳児を対象とし、3歳児以降は連携施設等へつなぐ仕組みとして運用されてきた。一方、令和5年4月のこども家庭庁通知では、こどもの保育の選択肢を広げる観点から、3歳未満児を対象とする小規模保育事業においても、満3歳以上の幼児を受け入れることについて、市町村がニーズに応じて柔軟に判断できることとされた。次の通り伺う。 ア. 令和5年4月21日付けの「小規模保育事業における3歳以上児の受入れについて」の通知について、本市の認識を伺う。 イ. 現状について、事業者や保護者等から希望がある場合に、本市内の小規模保育事業で、満3歳以上児を受け入れることができるか伺う。 ウ. 本市において、小規模保育事業者や保護者から3歳以上児の受入れについて希望があった場合、事業者との調整を行っていく考えがあるか伺う。		

発言順位	15	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
2. 健康行政について			1. 不妊治療に係る渡航費助成について ①本市では、不妊治療に係る渡航費助成について、治療期間の終了日から6か月以内の申請とし、医師の意見書は1クールごとに提出するとしている。一方、不妊治療は治療法や個人の状況によって期間が異なり、特に島外で治療を受ける場合には複数回の渡航を要することもある。申請可能な期間について、次の通り伺う。 ア. 年度をまたいだ場合の取扱いについて伺う。 イ. 年度をまたぐ場合の取扱いについて、ガイドライン等を整備し、分かりやすく周知することは可能か伺う。 ウ. 医師による治療内容の確認は1クールごとに行う一方、助成の申請については受診日または年度を基準とするなど、回数制限をなくした本制度が申請期限によって利用しにくくならないよう、制度の見直しを検討することは可能か伺う。		
3. 教育行政について			1. 教職員の負担軽減について ①本市の小学校施設では、これまで校内の草刈り作業について専従の要員が措置されておらず、教職員や管理職が対応してきた。市議会でも、教職員の働き方改革の観点から、草刈り作業の委託等を求めてきたところである。次の通り伺う。 ア. 学校施設の草刈りについて、現状を伺う。 イ. 現在も通年の草刈り作業を教職員や管理職が担っているとの声があるが、本来業務以外の負担軽減という観点から、今後、教職員の負担を軽減するための対応を検討する考えがあるか伺う。 ②本市の児童生徒の修学旅行に際しては、渡航に伴う費用負担が生じる一方、引率する教職員についても一定の旅費負担が発生する。教職員の経済的負担を軽減する観点から伺う。 ア. 本市の小中学校における修学旅行の引率に係る教職員		

発言順位	15	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4. 農村整備について			の旅費について、現在、どのような支払い方法となっているのか伺う。 イ. 修学旅行の引率に伴う教職員の費用負担について、教職員による一時的な費用負担を必要としない方法を検討できないか伺う。 1. 添道サガリバナ群生地 of 保全・活用について ①添道サガリバナ群生地について、市民や観光客が散策や学習、観光の場として利用できる地域資源としての活用について、次の通り伺う。 ア. 添道サガリバナ群生地の市民や観光客などによる現在の利用状況について、どのように把握しているか伺う。 イ. 今後の保全・活用を考える上で、現在の管理や利用環境について、どのような課題があると認識しているか伺う。 ウ. 今後、関係者の意見や利用ニーズを把握しながら、活用の方向性を検討していく考えがあるか伺う。		
5. 環境行政について			1. 航空自衛隊宮古島分屯基地内の地中構造物に係る汚染への対応について ①航空自衛隊宮古島分屯基地内で発見された地中構造物から、基準値を超えるダイオキシン類及びPFOS・PFOAを含む汚水が確認され、汚染水や汚泥等の回収が進められてきた。一方、9月の市の発表では、構造物の底面が存在しない可能性があるとされている。次の通り伺う。 ア. 構造物の底面が存在しない可能性とは具体的にどのような状態を意味するのか伺う。 イ. 今回の地中構造物について、汚染水等が周辺の土壌や地下水に影響を及ぼしていないかを確認するため、どのような調査を行うのか伺う。		
6. 防災行政について			1. 台風等による長期的な停電・断水時の在宅避難者への支援		

発言順位	15	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
7. 国民保護について			について ①台風時には暴風や浸水などの危険から身を守るため避難所が開設される一方、気象警報の解除後も、停電や断水等によって、自宅で通常の生活を送ることが困難な世帯が残る場合がある。特に集合住宅では、停電により給水設備が停止し、断水につながるケースも報告される。本市の対応について伺う。 ア. 台風等により停電、断水、浸水等が発生した場合、避難所の閉鎖後も自宅での生活が困難となる世帯が生じることが考えられるが、本市では、被災世帯の状況をどのように把握しているか伺う。 イ. 地域防災計画等に、継続的な把握や支援の考え方が位置づけられているか伺う。 ウ. 避難所閉鎖後も停電や断水等によって自宅での生活が困難となる世帯が生じること踏まえ、必要に応じて支援につなげる体制について、今後さらに整備していく考えがあるか伺う。 1. 国民保護における避難計画・訓練等の位置づけについて ①先島諸島からの島外避難について、国・県・市町村等によるシミュレーションが進められている。国は、これらは訓練上の想定であり、実際の避難先等を決定するものではないと説明しており、また、広域避難の検討は「先島五市町村の意向」（令和8年4月21日 参議院総務委員会 内閣官房答弁）と説明している。次の通り伺う。 ア. 本市では、市民体育館の地下に特定臨時避難施設を整備する計画が進められているが、この施設について、本市の国民保護計画上、現在どのように位置づけているのか伺う。 イ. 国・県・市が連携して実施している避難シミュレーションは、国民保護法上のどの規定に基づくものか伺う。 ウ. シミュレーションの結果は、今後の国民保護計画の変		

発言順位	15	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
		更に反映される予定か伺う。 エ. 国・県が訓練上の想定と位置づけている段階のものを、市が自ら具体的な事項に落とし込んでいくことで、実質的に島外避難を前提とした行政上の準備が先行しかねないが、その場合、判断の責任は誰が負うと考えるか、伺う。			

発言順位	16	議員番号	20	氏 名	栗国 恒広
質問方式	一問一答方式			発言場所	演壇及び質問席
発 言 事 項		要 旨			
1. 市長の政治姿勢について		1. 新たな古謝県政に対する本市の重点要請について ①新たな古謝県政に対し、本市として最も優先して要望すべき課題は何であると認識しているのか、市長の見解をお伺いします。 2. 国民保護計画における、県外避難先自治体との平時からの交流連携について伺います。 3. 市長は現在の物価高騰が本市市民の生活に及ぼしている影響について、どのように認識しているのか伺います。(水道基本料金を例えば6か月間免除するなど、市民の生活負担を直接軽減する施策を実施する考えはないか) 4. 市が今回設置する第三者委員会について ①その目的について伺います。 ②調査対象について伺います。 ③調査期間について伺います。 ④委員構成について伺います。 ⑤権限について伺います。 ⑥調査結果の公表方法について伺います。 5. 商工会議所補助金 300 万円について伺います。 6. 宮古島市新総合体育館建設について伺います。			
2. 福祉行政について		1. 本市の敬老祝金の現在の口座振込み式から直接手渡しする方式について伺います。			
3. 教育行政について		1. 久松小・中学校〔隣接、連携型〕を学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の対象として、配置付けているのか伺います。			
4. 道路行政について		1. 市道松原 32 号線について、久松小・中学校の児童生徒が実際に登下校で利用していると認識していますが、同路線は教育委員会が把握する正式な通学路に指定されているのか伺います。 2. 久松小学校の通学区域松原 1 号線、久貝 25 号線、松原 32 号線横断歩道、安全柵設置について伺います。			
5. 市営住宅について		1. 平良松原市営住宅の集会場の解体について伺います。			

発言順位	16	議員番号	20	氏 名	栗国 恒広
質問方式	一問一答方式			発言場所	演壇及び質問席
発 言 事 項		要 旨			
6. 災害復旧について		1. 下地の西浜崎護岸浸食復旧工事スケジュールについて伺います。 2. 上野博愛漁港で倒壊した堤防の復旧工事スケジュールについて伺います。 3. 川満マングローブ木道の復旧工事について伺います。			
7. 農林水産業について		1. 久松漁港の維持管理・環境整備について今後どのように取り組んでいくのか伺います。 2. 久松漁港土地利活用意見交換会について伺います。 3. 本市の各漁港に陸揚げされている漁船（放置船）等の漁港管理について伺います。 4. 宮古島漁業協同組合の荷さばき施設建て替えについて伺います。 5. 宮古地区生産モズク買入れ価格の助成金創設について伺います。 6. 全茎式プランター及びビレットプランターによる新植夏植えサトウキビ植付けに係る費用 50%支援助成金について伺います。 ①申請件数について伺います。 ②面積について伺います。 7. 狩俣地区堆肥製造施設で製造された堆肥の圃場への散布について伺います。			
8. 農業委員会について		1. 平良字松原 563－ 3、563－ 4、569－ 3、3 筆の農地転用について伺います。 2. 農地法第 4 条一種農地転用基準について ①審査基準特例について伺います。			

発言順位	17	議員番号	17	氏 名	下地 信広
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 敬老祝金の見直しについて ①敬老祝金として支給している、70 歳から 99 歳まで 3,000 円、100 歳以上 1 万円を廃止して、子育て支援や介護予防等他の政策に有効活用できないか当局の見解を伺う。 ②新敬老者の祝金について、70 歳受給 3,000 円、75 歳からの受給 5,000 円、80 歳からの受給 1 万円等新敬老時に選択してもらう案もあると思いますが見解を伺う。 2. レンタカー台数の推移について ①令和 3 年 8 月から令和 8 年 8 月まで台数について伺う。 ②レンタカーの環境問題について伺う。 ③公共交通（タクシー等）との兼ね合いについて伺う。 ④レンタカーの規制について当局の見解を伺う。 3. 成年後見制度について ①今年 6 月に成立した改正社会福祉法は身寄りのない高齢者を支援する仕組みを法制化し、日常生活での見守りや金銭管理、病院や介護施設の入院・入所手続き、死後の葬儀等をサポートする内容となっていますが高齢化率が 50%になる地域を抱える宮古島市として、今後、日常生活自立支援事業、法人後見事業の必要性・重要度が増していくと思いますが当局の見解を伺う。 4. 終活コーナーの設置について、安心感の提供、孤独死防止、地域とのつながり強化のためにも終活相談窓口を設けていただきたいと思います、当局の見解を伺う。 5. 学びの森の猫対策について伺う。 6. お米券の配布状況について伺う。 7. 運動公園構想について ①建設中の宮古島市新総合体育館を中心に周辺をスポーツ施設エリアとして既存の施設の整備、他施設の誘致を図り宮古島市運動公園として整備できないか伺う。 ②学びの森遊歩道まで造成工事を行っていますがどの程度、ウォーキングコースが取られるのか伺う。 ③第 3 次宮古島市総合計画における本市のスポーツ振興につ		

発言順位	17	議員番号	17	氏 名	下地 信広
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			いて伺う。 8. 職員の不祥事について、職員への訓示等市民から信頼される取組について伺う。 9. 伊良部 115 号線のガードレールの取替え状況について伺う。		

発言順位	18	議員番号	15	氏 名	狩俣 政作
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 教育行政について			1. 体育館空調設置整備事業について ①補正予算の債務負担行為に宮古島市小中学校体育館空調設備検討業務で709万5,000円の予算が計上されておりますが、今後のスケジュールを伺います。 2. 北中学校裏門へ続く道路の整備について ①北中学校へ通う多くの生徒が利用しておりますが、砂利道のため、雨が降ると大きな水溜まりができ、登下校時の生徒の通行に支障をきたしております。早急にアスファルト舗装ができないか伺います。 3. スクールドッグ導入について ①学校に常駐、または定期的に通い、児童生徒の心のケアや教育的サポートを行う犬がいます。本市でも導入してみたいかがでしょうか。教育委員会に見解を伺います。 4. 蛍光灯販売終了について各学校への対応を伺います。 ①2027年に販売終了となる蛍光灯ですが、市内でも品薄状況で価格も値上がりしている状況について伺います。 ②LED照明への切り替えはいつ頃になるのか伺います。		
2. 市民生活行政について			1. 島外へ治療・通院する市民への渡航費について ①専門医が不在のため、担当医より島外の医療機関へ紹介状をもらい治療・通院する方へ渡航費の助成ができないか伺います。 2. ミヤーク新婚ライフサポート事業について ①不用額が多い理由を伺います。 3. 市民のビーチ利用について ①パイナガマビーチで市民が利用できる共有スペースで民間業者が営業行為をしていることについて伺います。		
3. 環境行政について			1. 宮古島市内で相次ぐ停電について ①6月定例会で停電について沖縄電力と検証するよう要望いたしました。その後の進捗状況を伺います。 2. 農業用廃プラスチック処理補助金について		

発言順位	18	議員番号	15	氏 名	狩俣 政作
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
		①年間 228 件で 166 トンの処理を行っているがどのような処理方法をとっているのか伺います。 3. 脱炭素先行地域実証事業について ①申し込み後に 104 件がキャンセルとなった理由を伺います。 4. 本市の事業系ごみ指導員について ①同業者が指導員になることによる公平性について伺います。			

発言順位	19	議員番号	9	氏 名	下地 信男
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 市長の政治姿勢について			1. 新沖縄県知事について ①新知事が誕生した。市の政策推進に向けて新知事に何を期待するか、市長の見解を伺う。 2. 市職員の不祥事について ①市民の公僕であるはずの市職員の不祥事が続き、市民の信頼を損ねている。職員の意識改革、法令遵守等について徹底した取組が求められる。 ア. 市長の見解を伺う。 イ. 教育長の見解を伺う。 3. 台風時の住民避難について ①暴風警報発令に伴い、市役所に避難した高齢の市民が、暴風警報解除後、速やかな帰宅を告げられた。自宅周辺は停電が続き、冷房機も使えないので熱中症の心配もあるとしてしばらくの間、市役所での滞在を求めたが断られたという。この対応について市長の見解を伺う。		
2. 選挙について			1. 選挙投票率向上について ①9月13日執行の沖縄県知事選挙における本市の投票率は52.71%となった。今回の選挙においては投票率の向上と主権者教育を目的として療養施設や市内3高校での投票を実施したことは評価するが、依然として県内最下位にあり、更なる取組が求められる。選挙管理委員会の見解を伺う。		
3. 農林水産業について			1. コールドチェーン実証事業について ①市では令和5年度から7年度の3年間、マンゴーやゴーヤ等の青果物を冷凍コンテナで消費地へ船舶輸送し、品質の差異を試すコールドチェーン実証事業を実施した。その成果について伺う。 ②この夏、収穫最盛期のマンゴーに滞留が起きた。宅配業者によるとほとんどの農家が航空貨物便を希望するため航空便での輸送キャパシティを超えたためと考える。コールドチェーン実証事業の成果について農家や関係機関などへ		

発言順位	19	議員番号	9	氏 名	下地 信男
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			周知し、船舶輸送の選択を促す必要がある。当局の見解を伺う。 2. 与那覇西浜崎の護岸について ①市は本年度復旧工事を予定していたが、県から正式な岩礁破碎許可を取得する必要があるとして工事を見送ることになった。現在の進捗状況について伺う。 3. 農地の地力増進の取組について ①製糖工場から大量に発生するトラッシュの活用について工場から要請がある。サトウキビ収穫の機械化により、本来、農地にとどまるべき葉がら等が工場に運ばれ、地力の低下が指摘されている。このトラッシュの活用について市長の見解を伺う。 4. 甘味資源作物交付金について ①甘味資源作物交付金は、農家の標準的生産費から製糖工場への販売価格を差し引いた額であると理解している。現在、標準的生産費を定めるには、農林水産省において奄美群島、沖縄本島及び離島を含む地域から生産農家 120 戸を抽出し決定している。そのため、本市を含む離島に位置する生産地においては、奄美群島や沖縄本島に比べて生産コストがかさむという実態が反映されないことが考えられる。そこで、サトウキビ生産日誌を通して生産コストを明確にすることによりこの課題に対処すべきとの提案がある。市長の見解を伺う。 5. 食料品消費税 1 % への減税について ①来年 4 月から 2 年間実施される食料品に係る消費税 1 % への減税についてサトウキビ生産農家手取り額への影響について伺う。 6. 川満地区の赤土流入及び冠水対策について ①川満地区（沖縄製糖北側）の農地において、大雨の度に隣接地からの赤土流入や冠水が起こり、所有農家から排水路設置などの対策を求められている。何度も市に要請しているが改善されていない。市の見解を伺う。		

発言順位	19	議員番号	9	氏 名	下地 信男
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4. 防災行政について			1. 台風9号による大規模停電について ①7月10日から11日に接近した台風9号で、本市では最大停電戸数17,700戸、約66%の戸数が停電する被害を受けた。特に下地川満地区は最長の4日間の停電に見舞われた。4日間停電の要因について伺う。 ②大規模停電を防ぐための市の取組について伺う。		
5. 教育行政について			1. 令和8年度全国学力・学習状況調査について ①調査の結果について伺う ②今後の取り組むべき課題について伺う。		
6. 自治会運営について			1. 川満南原ハイツについて ①当ハイツは、川満地区定住促進団地として合併前の旧下地町において、25区画の分譲宅地として整備され、現在、23戸の住宅が建設されている。残り2区画の取り扱いについて伺う。 ②当ハイツの川満自治会への加入について伺う。		
7. 遊歩道の維持について			1. 遊歩道の維持管理について ①与那覇サニツ浜から西浜崎を経て東急リゾートホテルに至る遊歩道は一部決壊による通行止めはあるものの市民のウォーキングコースとして親しまれている。使用に支障のない維持管理をお願いしたい。市の見解を伺う。		

発言順位	20	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1. 辺野古の代替滑走路の選定について			1. 米軍が求める県内で3,000メートルの滑走路がある空港について ①下地島空港の軍事利用について ア. BS番組での発言について 県知事選投票日の翌日、中谷前防衛大臣は早速「(滑走路が3,000メートルの)下地島空港など早く使いたい、県議会も(移設容認派が)多数になった」と発言しています。市長の見解を伺います。 イ. 下地島空港は、屋良覚書で民間機の利用に限定されていますが、市長の認識を伺います。		
2. 職員の不祥事等について			1. 収賄容疑で逮捕されたことについて ①「現行の入札制度では、最低制限価格は無作為に選ばれた10パターンの係数を掛け合わせるなどするので、事前に予測し、合致させるのは考えにくい」について ア. 最低制限価格と1円単位まで同じだった落札が2件あることについて見解を伺う。 ②「逮捕された職員とは別の職員の名前も挙がっている、この事件に関連して退職願を提出した職員がある」などの話が聞こえます。事実なのか伺う。 2. 暴風警報発令中の職員による飲酒について ①マスコミ報道について ア. 勤務時間での飲酒という悪質な不祥事を市が把握してから報道されるまで1か月以上たっている。組織ぐるみの隠蔽ではないのか伺う。 イ. 不祥事報道について、市内部から犯人捜しの発言が聞こえるとの報道があった。それは事実か。 3. 事務ミス、不祥事が頻発することについて ①議会答弁での「二重チェック、三重チェック」が機能しないことについての認識を伺う。 4. 内部通報制度について ①宮古島市の「公益通報窓口」設置について伺う。		

発言順位	20	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
3. みなと緑地PPPについて		1. ウォーターフロント再整備事業（拠点Ⅰ：Cエリア）について ①港湾施設管理条例の緑地使用料を本事業に適用すると判断した根拠について伺う。 ②顧問弁護士が指摘する「適正な価格とは当該財産の有する市場価格（時価）をいう」に対する見解を伺う。 ③条例の単価が港湾法第51条の3による貸し付けにも適用できると判断した法的根拠について伺う。 ④条例の緑地使用料以外の算定方法（不動産鑑定、近隣事例等）は検討しなかったのか伺う。			
4. 行政財産の長期貸付について		1. イムギャーマリンガーデンの長期貸付について ①宮古島市議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例について ア. この条例もしくは地方自治法第96条第1項第11号の規定の目的を伺います。 イ. 第2条の規定に対する認識について伺う。			
5. 航空自衛隊宮古島分屯基地で発見された汚染水について		1. 調査・作業状況等の市民への説明について ①沖縄防衛局が直接説明をせずに、宮古島市を經由して説明する理由を伺う。 ②汚染水の調査・作業等への宮古島市の財政的負担はあるか伺う。			
6. 下崎地区における民間工事について		1. 公共事業との関連について ①補助事業で整備した沈砂池が民間企業によって手が加えられたとの指摘がある。事実か伺う。 ②この民間事業と関連して公共下水道工事が行われているとの指摘があるが、事実か伺う。			
7. 環境行政について		1. 地下水保全について ①ネオニコチノイド系農薬クロチアニジンが検出され続け、			

発言順位	20	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			わずか4年で濃度が4倍になったとの指摘がある。事実か伺う。 ②小学校男子児童の高度肥満増加の要因を市はどのように捉えているか伺う。 ③小中学校の自閉症・情緒障害児在籍率増加の要因を市はどのように捉えているか伺う。 2. オーガニック農業について ①地下水保全や持続的な農業の在り方を考慮した場合、オーガニック農業の推進が効果的ではないかと考えますが、市長の認識を伺う。		
8. 3Dプリンター住宅について			1. 事業の進捗状況等について ①事業の進捗状況について伺う。 ②事業の計画等について伺う。		
9. 水道行政について			1. 伊良部浄水場再活用について ①水不足が懸念されるため伊良部浄水場が再活用されるとの市民の声がある。水不足の懸念は全くないのか伺う。 ②多額の工事費やランニングコストが水道料金の値上げに繋がらないか心配との市民の声がある。見解を伺う。		
10. 地域行政について			1. 地縁団体について ①地縁団体と市の関係性について伺う。		
11. 農業行政について			1. 竹アラ地区について ①事業の進捗状況について伺う。		

